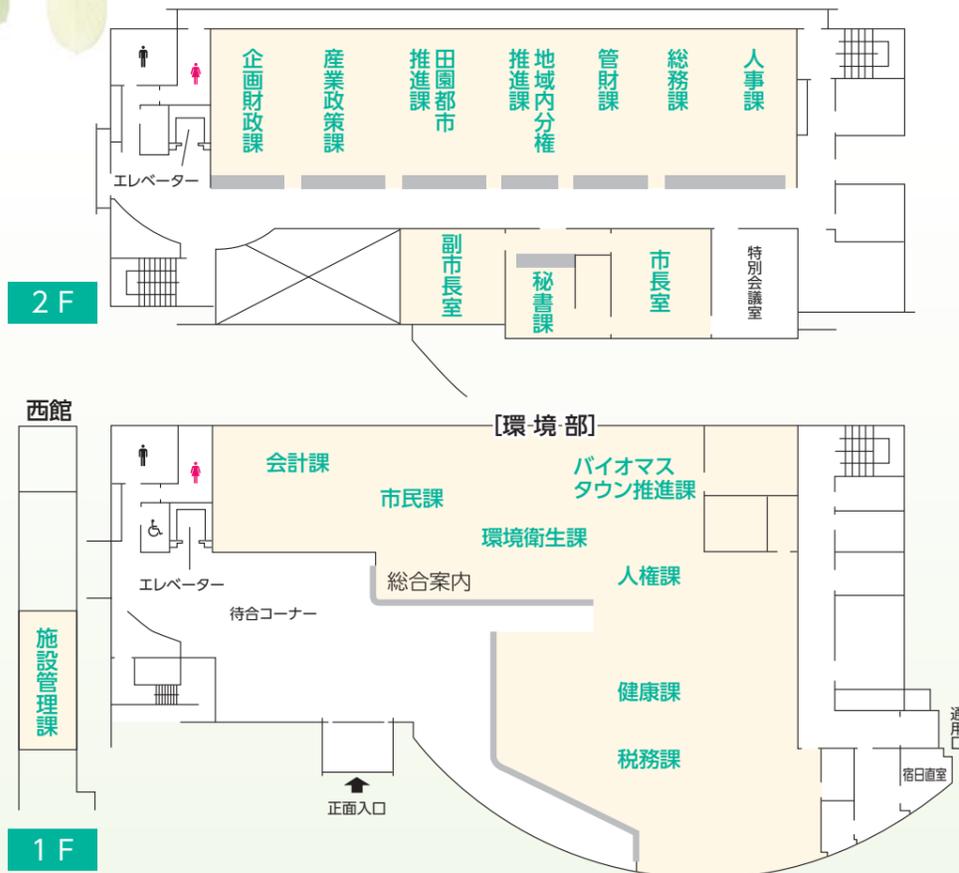


三豊市役所



こんにちは 重点施策を行う 新しい課をご紹介します

重点プロジェクトをスピード感を持って2年間で進めていくため、市役所の組織が改編されました。環境部が新設されるとともに、5課が新設・再編されました。新しい課の業務をご紹介します。



地域内分権推進課

TEL: 73・3012 FAX: 73・3022
Eメール: bunken@city.mitoyo.kagawa.jp

■財源と権限を移譲し、地域活動の活性化を目指して、地域内分権の推進を支援していきます。

目的は2つです。

- ① 地域活動の活性化を目指すために、市民の皆さんで構成する団体「まちづくり組織」に財源と権限を移譲し、皆さんの声と力で地域活動の更なる活性化を図ります。
- ② 行政コストの削減を図ります。支所業務のうち法律等で規定されない業務を「まちづくり組織」に移譲することで事業費・人件費の更なる削減を図ります。



4月10日に開催されたまちづくり推進隊詰問第3回理事会

24年度にモデル地域として実施する詰問町では、3月4日に設立総会を開催し、自治会長をはじめ各種団体の代表者の皆さんにご承認をいただき、「まちづくり推進隊詰問」が設立されました。他の6町についても順次、自治会長や各種団体の皆さんを対象に説明会を開催し、ご意見を

まちづくり推進隊詰問の主な事業

たくま港まつり・紫雲山桜まつりなど市から移譲された事務事業のほか、自主事業として、自主防災組織の育成強化・環境美化推進事業・情報誌の発行やホームページの広報啓発活動・まちづくり事業企画支援事業などを計画しました。

環境部

ごみ処理や環境対策など循環型都市へ

ごみ処理や環境対策など市民に大きくかわかる課題を一体的に取り組むための部を新設しました。3課で構成されています。

環境衛生課

TEL: 73・3007
FAX: 73・3020
Eメール: kankyou@city.mitoyo.kagawa.jp

■ごみ分別や資源収集を行い、資源化を図ります。

ごみの18分別については、今後もご協力をお願いします。



繊維製品やペットボトルの原料になる回収されたペットボトル

■火葬場の整備計画などを検討していきます。

新火葬場の整備について、基本計画を策定していきます。

バイオマスタウン推進課

TEL: 73・3028
FAX: 73・3020
Eメール: biomass@city.mitoyo.kagawa.jp

■新ごみ処理施設の整備を行います。

国内初のごみ処理方式であるトンネルコンポスト方式を民設民営方式で整備するため、委託候補者と協定書を締結し、地元調整、周辺整備等を進めていきます。(6・7ページもご覧ください)



委託候補者の実証実験施設

水処理課

TEL: 7272・5667
FAX: 7272・6006
Eメール: mizushori@city.mitoyo.kagawa.jp

事務所の場所(三豊クリアプラザ・三野町)、仕事の内容とも変わっていません。

市が直面する政策課題に迅速に対応

田園都市推進課

TEL: 73・30011 FAX: 73・30022
Eメール: denen@city.mitoyo.kagawa.jp

市民の皆さんが将来にわたり持続してより良い生活を送れるよう『田園都市みとよ』の創造を目指し次の取り組みを行っています。

■定住を促進するため、空き家を活用した事業に取り組みます。

定住ポータルサイトの設置や、空き家バンク制度の創設、また、体験交流ツアアの実施により、市外から三豊市への移住・定住を促進します。



「みとよ暮らし手帳」は三豊市ホームページからご覧いただけます
<http://www.mitoyo-kurashitecho.com/>

■地域にあるエネルギー資源の有効活用を目指します。

地域特性を生かした太陽光や太陽熱・水力などのエネルギー資源を有効活用した事業を検討します。

■総合こども園創立に向けた検討を行います。

幼稚園と保育所の機能を一体化させ、子どもたちのより良い教育・保育環境の整備や家庭における養育支援を行う「総合こども園」の創立に向けた検討を行います。

■長く健康でいられるシステムづくりを検討します。

積極的にスポーツと文化活動に取り組み、より長く健康でいられる総合型地域スポーツクラブの設立を検討します。

その他の事業

田園都市推進に係る特命事項も行っていきます。

企業誘致から観光までを関連政策で

産業政策課

TEL: 73・30013 FAX: 73・30022
Eメール: sangyou@city.mitoyo.kagawa.jp

商工観光課、地域振興課、政策課の一部を統合し、企業誘致や商工労政、観光振興業務を一体とすることで地域活性化を図ります。

■市内商工業者や企業の支援を行います。

安定した雇用の場を確保していくため、市内商工業者や企業の支援を行います。

「三豊市ががんばる企業応援事業補助金」を設けるとともに、継続して企業誘致活動を積極的に進めます。



コールセンターの企業誘致により、新たな職種の雇用確保に

■関東・関西三豊市ふるさと会と協働して知名度向上に努めます。

地域の資源を活用した観光情報を発信しながら、三豊市ふるさと会と協働して知名度向上に努めます。

6月2日には三豊ふるさと大使の要潤さんが地元で朗読活動を行います。

■瀬戸内国際芸術祭の参加に向けて企画・計画をしていきます。

来年に実施される予定の瀬戸内国際芸術祭に向けて、粟島芸術家村事業の充実や物産品のブランドをプロデュースする企画を計画していきます。

その他の事業

消費者行政や商工労政、観光振興や地域振興施策、離島振興、学官連携、都市交流、国際交流や関係団体との調整なども行います。

企画財政課

TEL: 73・30010
FAX: 73・30022
Eメール: kikakuzaisei@city.mitoyo.kagawa.jp

■新総合計画後期基本計画策定の準備を進めます。

平成26年度から30年度までの後期基本計画を策定するため、基礎資料として市民の皆さんにアンケート調査のご協力をお願いし、その結果を基に市民本位の行政運営を行っていきます。

■貴重な財源を有効かつ効果的に活用できるよう取り組みます。

行財政改革に取り組みながら財政体質の健全化を図り、事務事業評価を反映した各種事業の見直しを行うことにより、長期的にも安定した財政状況が保てるように努めます。

■男女共同参画の推進を図ります。

男女共同参画プランの見直しを行い、地域の連携や協働づくりに積極的に取り組んでいきます。

施設管理課

TEL: 73・30004
FAX: 73・30032
Eメール: shisetsu@city.mitoyo.kagawa.jp

■公共施設を集中管理し、利用する皆さんの利便性が図れるよう施設のあり方を検討します。

次の施設の利用申し込みなどは施設管理課にご連絡ください。

- ・宝山湖公園
- ・三野町社会福祉センター



宝山湖公園をご利用される人は、施設管理課へお申し込みください

その他の施設については、昨年までと変わっていません。ご利用は各施設にお申し込みください。

管財課

TEL: 73・30003
FAX: 73・30022
Eメール: kanzai@city.mitoyo.kagawa.jp

■コミュニティバス運行は管財課が行います。

公共交通網の充実に向け、毎年、利用状況の統計をとり、皆さんの利便性を確保できるように、コースやバス停の変更をしております。今後も市民の足として定着するよう取り組んでいきます。

■危機管理センターを軸とした庁舎の周辺整備を計画します。

震災時等の初動体制の確保と災害対策や復興・復旧対策を行う上で重要な役割を担う施設として、危機管理センターの建設を計画していきます。

こども未来推進室が廃止されるのにもない、学校の適正規模適正配置の業務は、教育総務課に統合されました。

また志々島出張所で行っていた業務は市民団体に引き継がれ、志々島出張所はなくなりまし